

平成 15 年 11 月 12 日

各 位



代表者名 代表取締役社長 江上 秀俊
(コード番号 4320 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役管理本部長 浜辺 武志
(TEL . 011 - 271 - 4371)

電子カルテシステム普及に向けた新ソリューション提供について

「ベストチョイスソリューション」 ～ 電子カルテシステム導入コストを 30%削減～

当社は、主力製品の電子カルテシステム「MI・RA・I s (ミライズ)」の受注実績が、平成 15 年 9 月期末で 100 セットを超えました。

今後さらに多くのお客様にご利用いただけるよう、また、電子カルテシステムがさらに普及するよう一層のコストダウン、導入期間の短縮、及び品質向上を実現するため、新しいインプリメンテーション(装備)方式を創出、総称「ベストチョイスソリューション」として以下のソリューションモデルを用意し提供いたします。

「ベストチョイスソリューション」は、今までの納入実績から医療機関で必要と思われる機能、マスターなどをあらかじめ組み込み、また、新たに標準的なインプリメンテーション手順を開発し、医療機関における電子カルテシステムを中心とした標準的運用形態によるトータルシステムを、より一層円滑な導入が可能なソリューションとして提案していくもので、次に掲げるモデルを用意いたします。

1. スタンダードプリセットモデル

中小規模医療機関向けモデルとして、電子カルテシステム HS - MI・RA・I s (エイチエスミライズ)を中心に、医事会計システム、看護支援システム、画像管理システム、検査システム、栄養管理システム、経営分析システムなど、当社で設定した部門システムや、標準的なマスターなどを事前にインストールしたものです。既に医療機関で使用している部門システムや、指定の部門システムがある場合は、それらも採用(チョイス)することができます。この「スタンダードプリセットモデル」は、来春リリースする予定で、中小規模医療機関の 50%以上に適用でき、導入コストも、従来品と比べ 30%程度削減できると考えています。

2. スペシャルホスピタルモデル

精神病院、透析医院など専門病院向けの電子カルテシステムとして開発します。このモデルは、電子カルテシステムそのものをその専門領域に特化して利用しやすいものとし、価格も従来品より 30%程度低減できます。本モデルは、新しい製品として来春リリース予定ですが、今後も専門病院向けの電子カルテシステムを積極的に開発していきます。

3. 個別提案モデル

従来から展開しているもので、引き続きカスタマイズなどのシステム開発が必要な医療機関向けのソリューションとして展開していきますが、スタンダードプリセットモデルのノウハウを活用し、新たなシステム導入方法の開発により、導入コストを 20%程度低減できる予定です。

以上のとおり、「ベストチョイスソリューション」は、医療機関のニーズにあったソリューションを提供させていただくもので、以下の特徴をもっています。

日本事務器株式会社などの「MI・RA・IS」の全販売店に展開する予定で、全てのお客様に適用できます。

導入期間の短縮、高品質、均質なサービスを低価格で可能とします。

医療機関にあったソリューションを選択いただけます。

加えて、NEC（日本電気株式会社）とは、今後も同社の医療事務システム「Mega Oak IBARS」やPCサーバ「Express5800」などの供給を通して一層の緊密な関係を築き、電子カルテシステムの普及に努めていきます。

当社の電子カルテシステム開発事業は、厚生労働省の電子カルテ普及に対する施策等により、医療機関の関心が高いことから全国からの引合いが更に増えていくものと予想しております。当社はこのソリューションを全販売店と医療機関に対し平成16年4月から販売を開始し、1年間で100セットの受注を目標といたします。また、このソリューションによる納入が本格化するのは平成16年10月以降となります。これらを踏まえ、電子カルテシステム開発売上高は、平成15年9月期22.7億円（実績）、平成16年9月期29億円、平成17年9月期34億円を目標といたします。なお、平成15年11月7日決算短信（連結）により公表した平成16年9月期の業績予想は変更ありません。

以上

本ソリューションに関する問合せ先
株式会社シーエスアイ 営業本部
TEL 011-271-4371（代表）
E-mail: Info@csiinc.co.jp